

PR18848

☆共JBN 外0945 (産業、IC) (05・8・30)

【産業担当デスク殿】18848

◎0・4ミリCSP・EMI

CAMDが新製品群発表

【ミルピタス (米カリフォルニア州) 30日PRN=共同JBN】カリフォルニア・マイクロ・デバイス (ナスダック: CAMD) は30日、0・4ミリ・ピッチのチップスケールパッケージ (CSP) という小型形状 (フォームファクター) の中で堅牢な静電放電 (ESD) 保護機能を備えるとともに優れたEMIフィルター性能を提供する、センチュリオン (Centurion、商標) ・ベースの特定用途集積受動 (ASIP、商標) ・電磁妨害 (EMI) フィルター・アレイの新製品ファミリーの発売を発表した。

これら新しいセンチュリオンASIP機器の発売は、携帯機器アプリケーションにおけるLCDディスプレイ、カメラ・モジュール、データポート・インターフェースをフィルター、保護するため使われるEMIフィルターのこれまでの性能対価格比基準を再定義することになる。これら製品は、これまでの0・5ミリ・ピッチCSP製品より30%余り小型のフォームファクターで、最高水準のEMIフィルターとESDパフォーマンスを提供する。さらに、この新しいファインピッチCSP・ASIP機器は、0・5ミリCSP・ASIP機器とTDFNパッケージに内蔵される同等のソリューションとの比較で、大きく割引された価格で提供される。

無線携帯機器に対して先進的なマルチメディア機能が大きく増加していることから、追加モジュールの集積を許すスペースを見出すことは、プラットフォーム設計者にとってますます課題になっている。並行して、携帯機器のLCDディスプレイとカメラ・モジュール・インターフェースに対するデータ・インターフェース・レートは、これらコンポーネントのピクセル解像度が増加するとともに一段と重要になっている。これら高速の並列データ・インターフェース機能を備えた携帯機器の設計は、これまで以上に難しいEMIフィルター機能とESD保護の問題に直面する。同社は、ESD保護機能を備えた新しい0・4ミリ・ピッチCSP・EMIフィルターASIP機器製品ファミリーを提供することによって、フォームファクターとパフォーマンスの意味で水準を上げた。同社センチュリオン処理で開発された新製品CM1440、CM1441、CM1442は、市場で入手できる最小のフォームファクターにおける広範な要件やアプリケーションに対応するため、様々な予算とチャンネル・コンフィギュレーションで最高水準のEMIフィルター機能を提供する。

▽主要な機能

CM1440、CM1441、CM1442のESD保護付きEMIフィルターは、2極C-R-Cフィルター構成に基づいている。これら製品の電氣的パラメーターは以下に要約されている。

Configuration	# of	Attenuation	Attenuation	Cutoff
2-pole C-R-C	Channels	@900MHz	800MHz-	Frequency
			2.7GHz	

CM1440-06	30pF-100Ohms-30pF	6	EMI/ESD	-42dB	-35dB	60MHz
CM1441-07	30pF-100Ohms-30pF	4	EMI/ESD	-42dB	-35dB	60MHz
			+4 ESD			
CM1442-06	15pF-100Ohms-15pF	6	EMI/ESD	-33dB	-32dB	120MHz
CM1442-08	15pF-100Ohms-15pF	8	EMI/ESD	-33dB	-32dB	120MHz

これら新製品は高速遮断周波数、急速ロールオフ、深い減衰（アテニュエーション）が可能で、25MHzまでのデータ転送率で動作するディスプレイとカメラ・モジュールをフィルターするのに理想的である。フィルター機能に加えてこれら製品はまた、IEC61000-4-2規格に対してプラスマイナス15kV接触放電の機能がある。

▽超小型フットプリント（実装面積）

この新製品ファミリーは、基板スペースを最小化し、EMI放電とESD放出に対するシステム全体の堅牢性を最適化するなど、無線携帯機器設計者の主要な実装上の問題解決を支援するという同社のコミットメントをはっきり示している。CM1440、CM1441、CM1442のEMIフィルターは、業界最小のフォームファクターで提供され、既存のTDFNソリューションとの比較で42%まで、0.5ミリCSPソリューションとの比較では30%余りの実装スペース節約に貢献する。同社のこのファインピッチCSP・ASIP機器は、EMIフィルター性能とESD保護機能を結合する仕様で、これは分散型コンポーネンツ、セラミック・ベースの製品もしくはTDFNパッケージに内蔵した

▽価格と出荷

両製品ファミリーの量産は今年第3四半期の予定。価格は、6チャンネル・バージョンの1000個発売時点で各0.36ドル、8チャンネル・バージョンの1000個発売時点で各0.42ドルから始まる。同社は製造工程でPCB（プリント基板）上の配列中に堅牢性と耐久性を強化するために、CSP製品すべてに同社独自のオプティガード（OptiGuard、商標）技術を適用している。これら製品は、RoHS準拠の無鉛CSPで出荷される。

▽カリフォルニア・マイクロ・デバイセスについて

同社はコンピューター市場、デジタル・コンシューマー市場、モバイル市場向けの特定制途アナログ半導体製品の有力プロバイダーである。主要製品は特定用途集積受動（ASIP、商標）と特定用途の高価ミクスドシグナルICなど。同社と製品の詳しい情報はウェブサイト（www.calmicro.com）まで。

（了）

▽問い合わせ先

Richard Haas of California Micro Devices Corporation

408-934-3108 or richardh@calmicro.com

FCMN contact: SharonW@calmicro.com

Photo: NewsCom: <http://www.newscom.com/cgi-bin/prnh/20050830/SFTU042>

AP Archive: <http://photoarchive.ap.org>

PRN Photo Desk: photodesk@prnewswire.com
Web site: <http://www.calmicro.com>